

FAQ

Q1. 何の研究をしてるの？

A1. NETWORKです！

無人飛行機、通信衛星、スマホ、無線LAN、家電製品、ゲーム機、センサ、ロボット、カーナビ、光ネットワーク、スマートグリッドなどなど、通信機能を備えたネットワークなら何でも研究対象です。

Q2. 雰囲気はどう？

A2. ACTIVEです！

研究以外にも、スポーツ大会、サマーキャンプ、スキー旅行、コンパなど全力投球。みんなフレンドリーです。留学生が多いので英語力も身につくかも。

Q3. ネットワーク詳しくないんです…

A3. NO PROBLEMです！

最初はほとんどの人がそうです。それでも、修士課程卒業までには情報通信技術のエキスパートに、博士課程卒業までには世界をフィールドに活躍する研究者にまで成長できる環境。つまりは本人のやる気次第です。

もっと知りたい方は

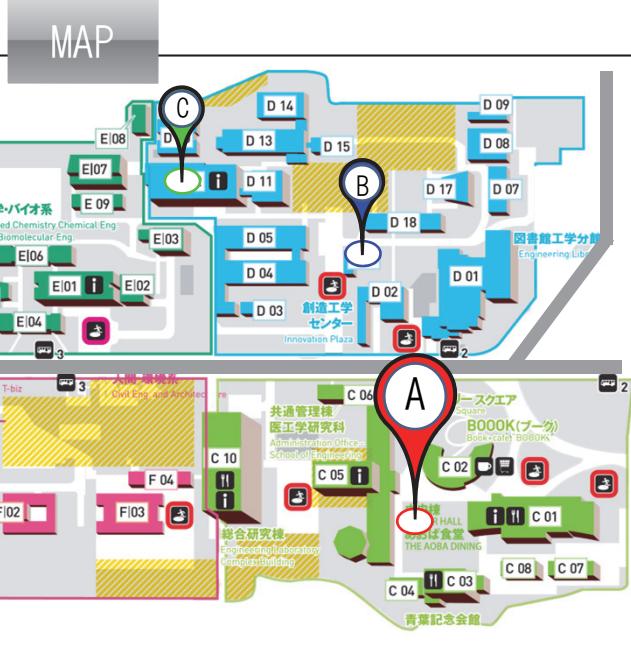
加藤・西山研究室 [検索](#)

URL: <http://www.it.ecei.tohoku.ac.jp/>

加藤・西山研の研究成果が見れる！

YouTube スマホdeリレー [検索](#)

URL: http://www.youtube.com/watch?v=4_d7lJDzYt0/



加藤・西山研メイン会場！

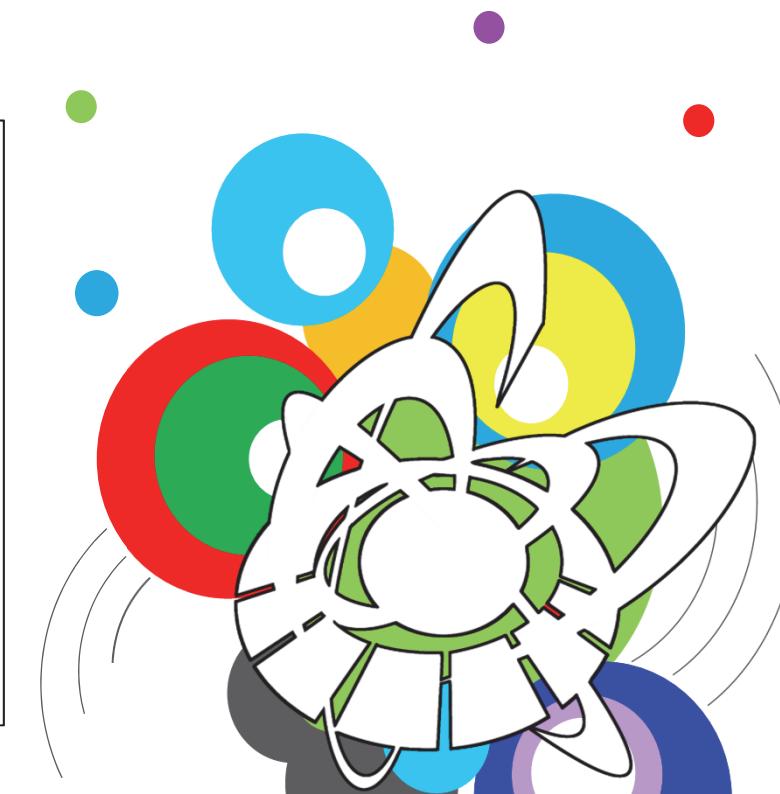
- ・無人飛行機の実物展示・飛行実演
- ・スマホdeリレーと無人飛行機のコラボで遠隔地と通信実験
- ・超高速インターネット衛星「きずな」でライブ配信



体験コーナー



パネル展示



**KATO
NISHIYAMA
LABORATORY**

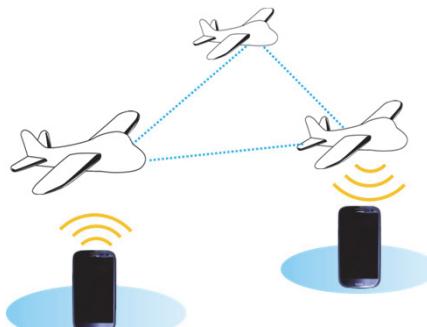
情報通信技術論（加藤・西山）研究室
東北大学工学部情報知能システム総合学科

東北大学大学院情報科学研究科
電気通信研究機構

無人飛行機

空中に自由自在にネットワークを作ります。

空を自由自在に飛行可能な小型無人飛行機は、無線通信装置を搭載することによって空中を移動する通信基地局に早変わり。通信インフラの無い地域や災害発生時などに瞬時にネットワークを構築できます。また、複数機を連携させることで、より広範囲にサービスを提供することが可能になると期待されています。



【体験できます】

(A会場) 小型無人飛行機が飛行している様子（地上には展示用もあり）をご覧頂けます

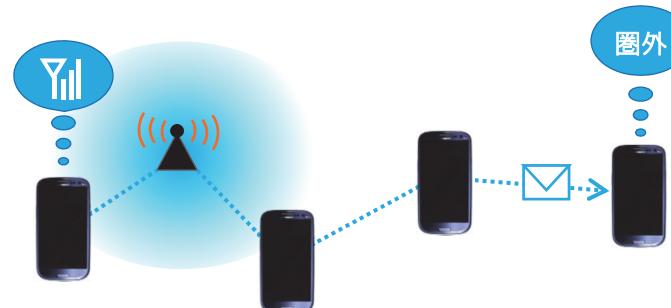
(A会場) 搭載されたカメラからのライブ映像をご覧頂けます



スマホdeリレー

圏外でもスマホがあれば通信できます。

私達の研究室が考案した“スマホdeリレー”を使えば、携帯の電波が無くても、みんなが持ち寄ったスマホで簡単にネットワークを構築して自由に通信できます。2013年2月に実施した仙台市内での実証実験では、約30台のスマホを用いて2.5kmに及ぶメールリレーに見事成功し、多くのメディアで報道されました。イベント会場や災害時の避難所などで有効なICTツールとして期待されています。



【体験できます】

(A会場) スマホdeリレーと無人飛行機のコラボによるメール送信実験に参加できます

(B会場) スマホdeリレーと超高速インターネット衛星「きずな」のコラボによるメール送信実験に参加できます

通信衛星

地球上のどこでもネットできます。

衛星通信も今やギガビットの時代。携帯電話と同じくらい便利に使える時代が目前に迫っています。一方、2011年3月の東日本大震災以降、災害時に唯一利用可能な通信システムとして見直されています。さらに、様々なセンサを衛星に接続した衛星センサネットワークは、地震・津波・豪雨・洪水・台風・土砂災害・火山噴火・森林火災など種々の自然災害の観測・警戒が可能なシステムの実現に寄与するとして期待されています。



【体験できます】

(A会場) 超高速インターネット衛星「きずな」によるライブ配信をご覧いただけます

